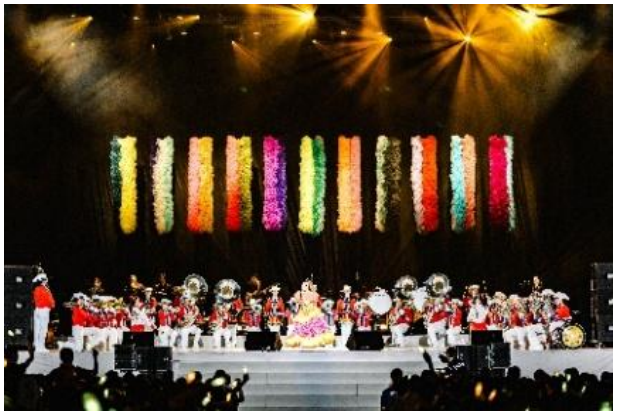
2026 年 11 月 6 日更新

2026 年第 9 回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・東京
大会概況報告











目次

大会概要 3

開会式 4

競技（6 月開催） 7

9 月・開始式 11

競技（9 月開催） 12

付帯イベント 14

ヘルシー・アスリート・プログラム（HAP） 14

バスケットボール　ユニファイド・レクリエーション／競技チア・体験会等 15

大会を支えるボランティアの皆さん 16

閉会式／閉会セレモニー 17

大会に関する広報 18

大会ビジュアル／会場装飾 18

駅広告の掲出 19

東京都・江東区との連携／大会新聞号外 22

大会盛り上げ企画 23

缶バッジ制作体験／アスリートアンバサダーによる PR　等 23

ドリームサポーター・ゲストが　アスリートたちを応援！ 25

メディア掲載 28

Special Thanks 32

応援＆PR 協力 34

SO”ジャーニーMap“の取り組み 36

SON パートナー企業・団体、大会スポンサー等 38

＜大会概要＞

1. 大会名称：　2026 年第 9 回スペシャルオリンピックス日本 夏季ナショナルゲーム・東京
（略称：スペシャルオリンピックス 2026 東京）

2. 開催日程：　2026 年 6 月 5 日（金） ～ 2026 年 6 月 7 日（日）
2026 年 9 月 4 日（金） ～ 2026 年 9 月 6 日（日） ※競技は 5 日（土）～6 日（日）

3. 実施競技：　＜6 月開催＞
バスケットボール（ユニファイドスポーツ®）、
テニス、バドミントン、サッカー、卓球（ユニファイドスポーツ®も含む）
陸上競技、フライングディスク
＜9 月開催＞
バスケットボール（トラディショナル）、競泳、ボウリング（ユニファイドスポーツ®も含む）

4. 開会式：　2026 年第 9 回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・東京
supported by セイコーグループ produced by リズメディア
2026 年 6 月 5 日（金） 15:00～
会場：TOYOTA ARENA TOKYO
来場者数：選手団、来賓、一般観客等 約 6,000 名

5. 開催会場：　TOYOTA ARENA TOKYO、有明テニスの森公園、BumB 東京スポーツ文化館、
駒沢オリンピック公園総合運動場（陸上競技場、第二球技場、補助競技場、屋内球技場）、
京王アリーナ TOKYO（メインアリーナ、プール）、東京ポートボウル

6. 選手団：　47 地区組織（都道府県）より、2,018 名

＜6 月・9 月開催（合計）＞

アスリート	1,180 名
パートナー	104 名
コーチ・役員	734 名

＜6 月開催＞（6 月実施競技 選手団）

アスリート	619 名
パートナー	94 名
コーチ・役員	402 名

＜9 月開催＞（9 月実施競技 選手団）

アスリート	561 名
パートナー	10 名
コーチ・役員	332 名

7. ボランティア：　延べ 3,240 名（6 月 4 日～7 日、9 月 4 日～6 日の 7 日間）

8. 付帯イベント

・ヘルシー・アスリート・プログラム（HAP）
・バスケットボール ユニファイド・レクリエーション
・競技チア エキシビション / 応援チア / 体験会

＜開会式＞

・6 月 5 日(金)

開会式は、高円宮妃久子殿下御臨席のもと、TOYOTA ARENA TOKYO で、株式会社リズメディア(代表取締役:谷川　寛人)様総合プロデュースにて、長年スペシャルオリンピックス日本(SON)を応援してくださっている MISIA 様をはじめ、多彩な出演者の方と共に、スポーツと音楽を融合させた特別な開会式を、SON が目指す「障害の有無にかかわらず、誰もが活きる社会の実現」に向けたインクルージョンのメッセージを東京から世界へ発信しました。





















写真：スペシャルオリンピックス日本, SANTIN AKI

【開会式プログラム】：

■ステージパフォーマンス：浜崎　健、CYREN

■オープニングアクト：もりやすバンバンビガロ

■セレモニー：

・パフォーマンス
TSUKEMEN（楽曲：HAPPY　キッチン）with　スペシャルオリンピックスバレエダンサーズ
紀平　凱成（楽曲：IMAGINE）

・スペシャルオリンピックス日本旗・掲揚
演奏：柏市立柏高等学校吹奏楽部

・選手団紹介
DJ プレイ：CAPTAIN VINYL(DJ NORI+MURO)

・アスリート応援
有森　裕子（スペシャルオリンピックス日本前理事長・ユニファイドスポーツ® アンバサダー）
阿部　雅司（SONドリームサポーター）
小塚　崇彦（SONドリームサポーター）
安藤　美姫（SONドリームサポーター）
寺尾　悟（SONドリームサポーター）
三浦　泰年（SONドリームサポーター）
やまだひさし（SON 広報プロジェクトアンバサダー）
前田　耕陽
小出　恵介

■来賓紹介
高円宮妃久子殿下
河合　純一（スポーツ庁長官）
中田　英寿（スペシャルオリンピックス　グローバルアンバサダー）

■開会宣言・聖火点灯
宣言：平岡　拓晃（公益財団法人スペシャルオリンピックス日本理事長・大会会長）

■宣誓
アスリート：伊勢谷　胡粋
パートナー：ロージアシャン
コーチ：松谷　賢二
審判：山口　律子

■MISIA　スペシャルライブ
〈セットリスト〉
1「ラストダンスあなたと」
2「ガムシャラ」
3「はんぶんこ」
4「あなたにスマイル：)」
5「太陽のパレード」with 柏市立柏高等学校吹奏楽部

【司会】：　EXIT
久代　萌美

【ビジュアルクリエイティブディレクター】：　TOMO KOIZUMI

【開会式プロデュース】：　谷川　寛人（株式会社リズメディア　代表取締役）

※敬称略

TOMO KOIZUMI 氏監修の特別なパスストラップをアスリート全員へ配布



日本を代表するファッションデザイナーの TOMO KOIZUMI 氏が、開会式のビジュアルクリエイティブディレクターに就任しました。
今回の開会式では出演者の衣装とともに、「Colors in Air」という作品でステージをデザインし、華やかな舞台を演出しました。
大会当日は TOMO KOIZUMI 氏監修の特別なパスストラップをアスリート全員に配布し、色鮮やかなデザインの「ブルーミングストラップ」が、開会式を象徴するアイテムとして大会を彩りました。



Colors in Air



ブルーミングストラップをかけた選手団

＜競技（6 月開催）＞

■バスケットボール（ユニファイドスポーツ®）

参加地区（14 地区）：北海道、宮城、栃木、埼玉、東京、神奈川、新潟、富山、石川、愛知、京都、滋賀、広島、山口










■バドミントン

参加地区（15 地区）：山形、東京、神奈川、長野、新潟、愛知、大阪、滋賀、岡山、山口、愛媛、高知、熊本、大分、鹿児島








■テニス

参加地区(13 地区):宮城、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、愛知、三重、兵庫、山口、福岡、長崎、熊本








■陸上競技

参加地区(39 地区):北海道、青森、山形、岩手、宮城、栃木、群馬、茨城、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、新潟、石川、福井、岐阜、愛知、三重、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、岡山、広島、鳥取、島根、山口、徳島、愛媛、高知、香川、福岡、長崎、熊本、大分、鹿児島








■サッカー

参加地区(12 地区):青森、福島、千葉、長野、愛知、三重、京都、鳥取、島根、山口、熊本、宮崎








■卓球

参加地区(30 地区):秋田、山形、宮城、福島、栃木、茨城、埼玉、千葉、東京、神奈川、静岡、長野、
新潟、石川、岐阜、愛知、京都、大阪、兵庫、滋賀、岡山、広島、鳥取、島根、山口、
香川、福岡、熊本、大分、鹿児島








■フライングディスク

参加地区(11 地区):秋田、長野、新潟、石川、岐阜、愛知、大阪、山口、佐賀、熊本、宮崎








6 月開催競技について SON 公式サイト・ナショナルゲームページにて、各競技の記録や順位を掲載しております。
▶SON 公式サイト・ナショナルゲームページ:https://www.son.or.jp/event/nationalgames/

■競技結果

バスケットボール	ユニファイドスポーツ
テニス	個人技能競技 ／ シングルス ／ ダブルス
バドミントン	個人技能競技 ／ シングルス ／ ダブルス
陸上競技	4×100m リレー ／ 4×400m リレー ／ 50m ／ 100m ／ 400m ／ 800m ／ 1500m ／ 5000m ／ ジャベリックスロー ／走り幅跳び ／ 砲丸投げ ／立ち幅跳び
サッカー	個人技能競技 ／トラディショナル ／ ユニファイドスポーツ
フライングディスク	アキュラシー ／ ディスタンス
卓球	個人技能競技 ／ シングルス(男子) ／シングルス(女子) ／ ダブルス

＜9 月・開始式＞

・9 月 5 日(土)

9 月競技開催の開始式は、各会場にて実施しました。バスケットボール会場では、SON 広報プロジェクトアンバサダーのやまだひさしさんご進行のもと実施し、スペシャルゲストとして、水野裕子さんにお越しいただき会場を盛り上げていただきました。競泳会場では、SON ドリームサポーターの安藤美姫さんにご参加いただき、アスリートたちへ温かな応援メッセージを送ってくださいました。ボウリング会場では、平岡拓晃大会会長より選手団へのメッセージが届けられました。司会は黒部美登さんが務めてくださいました。そして各会場で、SON・東京のアスリートより、アスリート宣誓が行われました。

■　バスケットボール会場






■　競泳会場




■　ボウリング会場






＜競技（９月開催）＞

■バスケットボール（トラディショナル）

参加地区（21 地区）：北海道、秋田、埼玉、千葉、東京、神奈川、長野、新潟、富山、愛知、京都、大阪、奈良、滋賀、広島、島根、山口、福岡、長崎、鹿児島、沖縄









■競泳

参加地区（37 地区）：北海道、青森、秋田、山形、岩手、福島、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、新潟、富山、石川、福井、愛知、三重、大阪、兵庫、奈良、和歌山、岡山、広島、山口、徳島、愛媛、高知、香川、福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島








■ボウリング

参加地区(34 地区):北海道、山形、岩手、宮城、栃木、群馬、千葉、東京、神奈川、静岡、長野、新潟、富山、岐阜、愛知、三重、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、滋賀、岡山、広島、鳥取、山口、徳島、愛媛、高知、香川、長崎、熊本、大分、宮崎








9 月開催競技について SON 公式サイト・ナショナルゲームページにて、各競技の記録や順位を掲載しております。
▶SON 公式サイト・ナショナルゲームページ:https://www.son.or.jp/event/nationalgames/

■競技結果

バスケットボール	トラディショナル ／ 個人技能競技
競泳	4×25m フリーリレー ／ 4×25m メドレーリレー ／ 25m バタフライ ／ 25m ビート板 ／ 25m 自由形 ／ 25m 背泳ぎ ／ 25m 平泳ぎ ／ 50m バタフライ ／ 50m 自由形 ／ 50m 背泳ぎ ／ 50m 平泳ぎ ／ 100m 個人メドレー ／ 100m 自由形 ／ 200m 自由形
ボウリング	シングルス ／ ユニファイドダブルス

＜付帯イベント＞

■ヘルシー・アスリート・プログラム（HAP）

・6 月 5 日(金)実施

アスリートの健康増進およびヘルスケアの向上を目的とした、スペシャルオリンピックスの取り組みの一つで、アスリートがより安全にトレーニングや競技に取り組めるよう支援するとともに、日常生活の質の向上を目指しています。計 6 部門(オープニングアイズ(眼)、スペシャルスマイルズ（歯・口腔)、ヘルシーヒアリング(聴覚)、ヘルスプロモーション(栄養・生活習慣)、ファンフィットネス(筋力・柔軟性)、フィットフィート(足のケア))で、大会に参加するアスリートはもちろん、スペシャルオリンピックスに所属されていない知的障害のある方々も含め合計 497 名が参加しました。


オープニングアイズ


スペシャルスマイルズ


ヘルシーヒアリング


ヘルスプロモーション


ファンフィットネス


フィットフィート





■バスケットボール　ユニファイド・レクリエーション
～B.LEAGUE Hope と協働し、バスケットボールでダイバーシティ＆インクルージョンの体現!!～

・6 月 6 日(土)実施

公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ（以下「B.LEAGUE」）の社会的責任活動である「B.LEAGUE Hope（B.Hope）」と協働し、TOYOTA ARENA TOKYO で開催される「2026 年第 9 回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・東京」において、「ユニファイドスポーツ®バスケットボールエキシビジョンマッチ&アクティビティ」を実施いたしました。

【内容】

・第一部：エキシビジョンマッチ

知的障害のある人（SO アスリート）、知的障害のない人（SO パートナー）、B.LEAGUE ゲスト選手らが混合チームを結成し、紅白戦を実施。

・第二部：アクティビティ

知的障害のある人（SO アスリート）、知的障害のない人（SO パートナー）、B.LEAGUE ゲスト選手らが混合チームを結成し、①5on5 のミニゲーム、②3×3 のミニゲームを実施。

【参加選手・ゲスト】

・大森　康瑛　選手（サンロッカーズ渋谷　所属）
・西山　達哉　選手（横浜エクセレンス　所属）
・正中　岳城　氏（元プロバスケットボール選手／トヨタアルバルク東京株式会社　アルバルク事業部）

※参加選手についてはりそなグループ B.LEAGUE 2025-26 シーズンの所属情報となります。





■競技チア　応援チア　/　エキシビション　/　体験会

6 月・9 月の競技会中、バスケットボール、バドミントン、陸上競技、サッカー、フライングディスク会場にて、競技チアプログラムによる「応援チア」を実施し競技に参加するアスリートたちへ大きな声でエールを送りました。また、6 月 7 日（日）に行われたエキシビションには、栃木、東京、埼玉、岡山の競技チアプログラムが参加し、日ごろの練習の成果を発表。エキシビション後は、一般参加者を対象とした体験会を実施しました。








＜大会を支えるボランティアの皆さん＞

今大会では知的障害のある人もない人も共に参加する「ユニファイドボランティア」や「親子ボランティア」の参加をはじめ、延べ 3,240 名（6 月開催：延べ 2,251 名／9 月開催：延べ 989 名）がボランティアとして参加いただきました。会場のさまざまな場面で大会運営を支えるとともに、競技に挑むアスリートたちへ温かいエールを送り、大会を一緒につくり上げていただきました。

- **ユニファイドボランティア**
  知的障害のある人と知的障害のない人でチームを組み、協力して活動していただき、一緒に活動する中で相互理解を育むことを目的として今大会より実施し選手団やボランティアへお弁当を配布する「ケータリング」ボランティアに参加いただきました。

- **親子ボランティア**
  中学生以下のお子様 1 名と保護者1名のペアで参加いただける「親子ボランティア」を今大会より実施し、「ケータリング」ボランティアや「受付」ボランティアに参加いただきました。

・6 月開催：ボランティアの様子








・9 月開催：ボランティアの様子










＜閉会式/閉会セレモニー＞

9 月開催の各競技会場で実施した閉会式･閉会セレモニーでは、各競技の講評をいただいた後、SON･東京のバスケットボール、競泳、ボウリングの各アスリートが大会の感想やボランティアの皆さんへの御礼をお伝えしました。会場では、やまだひさしさん、黒部美登さんが閉会式/閉会セレモニーの司会を務めていただきました。そして、SON ドリームサポーターの小塚崇彦さんや、三浦泰年さんからメッセージをいただき、最後に閉会宣言をもって大会が終了しました。

■バスケットボール･競泳会場







■ボウリング会場





＜大会に関する広報＞

■大会ビジュアル制作：宮尾　純平　氏（アートディレクター・デザイナー）





ビジュアル制作の想い

スペシャルオリンピックス日本が、ワクワクするような新たなステージに進むためのきっかけとなる大会になればと考えました。

アスリートはもちろんですが、支える人も、観る人も含めて、全ての人の「何かのチャレンジ」をつくれる場となり、そうした誰かのチャレンジが、自分の力に変わっていくことを実感してもらいたいです。

そして、チャレンジすることってワクワクするんだって思ってほしいです。

特別な誰かの大会ではなく、みんなが主人公となり、スポーツでひとつになる大会になることを願っています。

■各会場装飾

宮尾氏にデザインいただいた大会看板や幟、バナー、横断幕が各競技会場を彩りました。都内各地で行われた大会に統一感を持たせ、また、「たのしもう！」「チャレンジ！」等の応援メッセージを記載した幟で競技に参加する選手団を鼓舞しました。













■PR 活動

・駅広告の掲出

「スペシャルオリンピックス 2026 東京」を契機として、幅広く多くの方にナショナルゲームを知っていただくため、利用者の多いターミナル駅や競技会会場の最寄り駅を中心に、大会前から大会期間中にかけて駅広告を掲出しました。また、東京都のご協力により、都営交通の 10 駅においても広告掲出を実施し、大会の周知やスペシャルオリンピックスの活動をより多くの方々に大会を知っていただく機会を創出しました。

・6 月開催

場所	広告媒体名	期間
JR 東京駅	J・AD ビジョン　Central 東京駅八重洲口サイネージ	2026 年 6 月 1 日(月)～7 日(日)
JR 東京駅	東京駅八重洲北口大型ビジョン	2026 年 6 月 1 日(月)～7 日(日)
田園都市線　駒沢大学駅	GUG　PLATFORM ・CORRIDOR　VISION ・STEPS　VISION ・RAIL　VISION	2026 年 6 月 1 日(月)～7 日(日)
ゆりかもめ車内	traintv Adsドア上ビジョン　ゆりかもめ	2026 年 6 月 1 日(月)～7 日(日)
ゆりかもめ　豊洲駅	一般駅貼り(B0 サイズ)	2026 年 6 月 2 日(火)～8 日(月)
ゆりかもめ　有明駅	一般駅貼り(B0 サイズ)	2026 年 6 月 2 日(火)～8 日(月)
都営大江戸線　大門駅	一般駅貼り(A2 サイズ)	2026 年 4 月 10 日(火)～6 月7日(日)
都営大江戸線　汐留駅	一般駅貼り(A2 サイズ)	2026 年 4 月 10 日(火)～6 月7日(日)
都営大江戸線　門前仲町駅	一般駅貼り(A2 サイズ)	2026 年 4 月 10 日(火)～6 月7日(日)
都営大江戸線　新宿駅	一般駅貼り(A2 サイズ)	2026 年 4 月 10 日(火)～6 月7日(日)
都営大江戸線　都庁前駅	一般駅貼り(A2 サイズ)	2026 年 4 月 10 日(火)～6 月7日(日)
都営大江戸線　飯田橋駅	一般駅貼り(A2 サイズ)	2026 年 4 月 10 日(火)～6 月7日(日)
都営浅草線　新橋駅	一般駅貼り(A2 サイズ)	2026 年 4 月 10 日(火)～6 月7日(日)
都営浅草線　三田駅	一般駅貼り(A2 サイズ)	2026 年 4 月 10 日(火)～6 月7日(日)
都営三田線　大手町駅	一般駅貼り(A2 サイズ)	2026 年 4 月 10 日(火)～6 月7日(日)
都営三田線　日比谷駅	一般駅貼り(A2 サイズ)	2026 年 4 月 10 日(火)～6 月7日(日)

【東京駅】掲載期間:2026/6/1(月)～7(日)



東京駅八重洲口サイネージ



東京駅八重洲口サイネージ


東京駅八重洲北口大型ビジョン


東京駅八重洲口サイネージ

【駒沢大学駅】 掲載期間：2026/6/1(月)～7(日)













【ゆかもめ 車内・豊洲駅、有明駅】掲載期間：2026/6/1(月)～7(日) ※ポスターは 6/2(火)～8(月)













【都営地下鉄】 掲載期間：2026/4/10(火)～6/7(日)









・9 月開催

場所	広告媒体名	期間
都営大江戸線　大門駅	一般駅貼り(A2 サイズ)	2026 年 6 月 8 日(月)～9 月 6 日(日)
都営大江戸線　汐留駅	一般駅貼り(A2 サイズ)	2026 年 6 月 8 日(月)～9 月 6 日(日)
都営大江戸線　門前仲町駅	一般駅貼り(A2 サイズ)	2026 年 6 月 8 日(月)～9 月 6 日(日)
都営大江戸線　新宿駅	一般駅貼り(A2 サイズ)	2026 年 6 月 8 日(月)～9 月 6 日(日)
都営大江戸線　都庁前駅	一般駅貼り(A2 サイズ)	2026 年 6 月 8 日(月)～9 月 6 日(日)
都営大江戸線　飯田橋駅	一般駅貼り(A2 サイズ)	2026 年 6 月 8 日(月)～9 月 6 日(日)
都営浅草線　新橋駅	一般駅貼り(A2 サイズ)	2026 年 6 月 8 日(月)～9 月 6 日(日)
都営浅草線　三田駅	一般駅貼り(A2 サイズ)	2026 年 6 月 8 日(月)～9 月 6 日(日)
都営三田線　大手町駅	一般駅貼り(A2 サイズ)	2026 年 6 月 8 日(月)～9 月 6 日(日)
都営三田線　日比谷駅	一般駅貼り(A2 サイズ)	2026 年 6 月 8 日(月)～9 月 6 日(日)
京王線　飛田給駅	一般駅貼り(B0 サイズ)	2026 年 8 月 31 日(月)～9 月 6 日(日)
JR 田町駅	一般駅貼り(B0 サイズ)	2026 年 8 月 31 日(月)～9 月 6 日(日)

【都営地下鉄】掲載期間:2026/6/8(月)～9/6(日)



新橋駅（第 4 版）



三田駅（第 4 版）

【飛田給駅】掲載期間:2026/8/31(月)～9/6(日)



飛田給駅(8/31～9/6)



飛田給駅(8/31～9/6)

【田町駅】掲載期間:2026/8/31(月)～9/6(日)



田町駅(8/31～9/6)



田町駅(8/31～9/6)



田町駅(8/31～9/6)

・東京都との連携による広報協力



駅広告の掲出に加え、東京都よりさまざまな広報面でのご協力をいただきました。都内の小・中学校ならびに特別支援学校・特別支援学級に対し、ナショナルゲームの開催案内に加え、開会式への招待や大会期間中に実施した付帯イベントの案内を掲載したチラシを配布し、約 2 万人の児童・生徒へ大会情報を届けることができました。

また、東京都が主催する「チャレスポ！TOKYO」へのブース出展を通じて、スペシャルオリンピックスの活動やナショナルゲームの魅力を来場者へ直接発信するとともに、「パラスポーツナビ」への掲載により、大会や関連イベントに関する情報発信を行いました。ナショナルゲームおよびスペシャルオリンピックスの活動を幅広い世代の方々に知っていただく機会の創出につながりました。

・江東区との連携による広報協力

江東区のご協力により、区内スポーツ施設 6 か所での大会広告の掲出、区報への掲載、区内の小・中学校への案内配布にご協力いただきました。こうした広報協力を通じて、地域住民や児童・生徒をはじめとする多くの方々に大会への関心を高めていただくとともに、地域全体で大会を支えていただく機会となりました。

・大会新聞号外　～大会プログラムの要素を含んだ来場者向け配布物を制作、大会情報を発信！～

SO 活動紹介と大会プログラム要素を含んだ新聞号外をスポーツニッポン社にデザイン制作を依頼のうえ、SON にて企画・制作しました。開会式に来場された全来場者（約 6,000 名）に配布したほか、各競技会会場の来場者にも配布し、大会紹介に加えて、SO 活動への理解促進を図る広報・啓発の一環として取り組みました。本紙は 9 月開催のナショナルゲーム（京王アリーナ東京、東京ボートボウル）でも配布し、加えて、各地区組織にも SO 活動紹介資料として配布することも検討しています。



表面



中面

表面：SON が取り組んでいるさまざまな事業を掲載。大会だけではなく、ユニファイドスクール、ヤングアスリート、スポーツウェルネス（HAP）、Be with all 事業等、幅広い事業を知って頂けるように掲載しました。

中面：スポーツ庁・河合長官、東京都・小池知事のメッセージ、開会式やユニファイドバスケエキシビションマッチ情報、そして大会前より取り組んでいる SO ジャーニーも載せ、大会期間中だけではない取り組みを紹介し、幅を持たせる内容となりました。

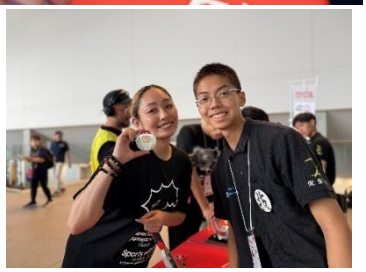
＜大会盛り上げ企画＞

9 月開催競技会場の「京王アリーナ TOKYO」では、選手団やボランティアの皆さん、そしてご来場いただいた皆さんにご参加いただける様々な大会盛り上げ企画を実施しました。

■トヨタ工業学園 モノづくり部様 ： 缶バッジ制作体験

トヨタ自動車工業学園 モノづくり部の皆様のご協力のもと、自分で選んだステッカーをオリジナルの缶バッジにできる制作体験ブースを設置しました。来場者の皆さんは思い思いのデザインで缶バッジ作りを楽しみ、大会の思い出づくりの場となりました。当日は多くの方にご参加いただき、2 日間で延べ 1,500 名以上の方々にお立ち寄りいただきました。





■アスリートアンバサダーによる PR

SON 第 5 期アスリートアンバサダーが SON ブースに立ち、チラシやうちわの配布や、クイズ企画などを通して SO 活動について PR を行いました。またブースでの交流を通じて、アスリートアンバサダー自身が、自分の言葉でスペシャルオリンピックスやアスリートたちの魅力を伝える機会にもつながりました。





■SON ブース

・“SO”クイズ

スペシャルオリンピックスにまつわるクイズを出題し、参加者にはオリジナルステッカーをプレゼントしました。楽しみながらスペシャルオリンピックスへの理解を深めていただく機会となりました。





・大会記念スタンプ

大会の思い出を持ち帰っていただけるよう、「大会記念スタンプ」を設置しました。来場者の皆さんにはオリジナル台紙にスタンプを押していただき、記念としてお楽しみいただきました。







・顔出しフォトスポット

大会ビジュアルをモチーフとした顔出しパネルを作成し、ご来場いただいた方々に記念に写真撮影を行っていただけるスポットを設置しました。







<ドリームサポーター・ゲストが アスリートたちを応援！>

長年スペシャルオリンピックス日本を応援してくださっているドリームサポーターの皆さんたちが、6 月開催・9 月開催それぞれの競技会場に駆けつけ、アスリートを応援、そして大会、SO 活動を PR いただきました。
また競技最終日には、表彰プレゼンターとして、表彰台に立つアスリートへメダル・リボンを授与いただきました。









■北澤 豪さん（SONドリームサポーター）







■阿部 雅司さん（SONドリームサポーター）







■小塚　崇彦さん（SONドリームサポーター）





■安藤　美姫さん（SONドリームサポーター）





■寺尾　悟さん（SONドリームサポーター）





■三浦　泰年さん（SONドリームサポーター）






■やまだひさしさん（SON 広報プロジェクトアンバサダー）





■水野　裕子さん（スペシャルゲスト）




■平岡　拓晃（大会会長/SON 理事長）





■有森　裕子さん（SON ユニファイドスポーツ®アンバサダー）





＜メディア掲載＞

― 今大会は、全国各地でテレビ、新聞、ウェブニュースをはじめ様々な広報媒体で大会やアスリートの様子を発信いただきました！―

【テレビ】

■日本テレビ「news zero」 ※讀賣テレビ、中京テレビでも放送

・2026 年 6 月 5 日（金） 放送

「MISIA・知的障害があるアスリートの競技大会でエール」

大会公式応援ソングを歌う MISIA さんや出場するアスリートたちへ、大会を通して伝えたい思いなどを取材いただきました。







■TBS テレビ「THE TIME,」

・2026 年 6 月 8 日（月） 放送

「＜芸能エンタメ＞MISIA　スポーツイベントで熱唱」

「＜芸能エンタメ＞MISIA　名門　吹奏楽部とコラボ」

■その他、読売 TV「テッパン朝ライブじゅーっと！」等

【全国紙】

■毎日新聞（スポニチアネックス配信）

・2026 年 6 月 5 日（金） 掲載

「2026 年第 9 回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・東京」開会式で MISIA が熱唱」

▶掲載記事：https://mainichi.jp/articles/20260605/spp/sp0/004/377000c?0

・2026 年 6 月 6 日（土） 掲載

「MISIA「スペシャルオリンピックス」開会式登場　市立柏吹奏楽部と応援ソング「太陽のパレード」披露」

▶掲載記事：https://mainichi.jp/articles/20260606/spp/sp0/006/190000c?0

・2026 年 6 月 7 日（日） 掲載

「「2026 年第 9 回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・東京」6 月の部が閉幕」

▶掲載記事：https://mainichi.jp/articles/20260607/spp/sp0/004/385000c?0


「2026年第9回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・東京」開会式でMISIAが熱唱

2026/6/5 22:17（最終更新 6/7 01:08） 627文字

記事配信 Sponichi Annex

スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲームの開会式で熱唱したMISIA（（C）Special Olympics Nippon, SANTIN AKI）

「2026年第9回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・東京」が5日、江東区のトヨタアリーナ東京で開幕した。同大会は知的障害のあるアスリートが練習の成果を発揮するためのもので、全国から約1200名が参加。株式会社リズメディア（谷川寛人代表）が総合プロデュースした開会式には、所属歌手のMISIAらが出演した。10年以上、アスリートを応援しているMISIAは新曲で大会公式応援ソングでもある「太陽のパレード」などを熱唱。スポーツと音楽を融合させ、アスリート一人ひとりの挑戦を称える、一日限りの特別な舞台を演出した。


「2026年第9回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・東京」6月の部が閉幕

2026/6/7 20:42（最終更新 6/7 20:42） 514文字

記事配信 Sponichi Annex

表彰式で笑顔を浮かべるバスケットボール（ユニファイドスポーツ）の選手たち

6月5日に開幕した「2026年第9回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・東京」の6月の部が7日、閉幕した。開会式が行われた江東区のトヨタアリーナ東京では午前中からバスケットボール（ユニファイドスポーツ）が行われ、午後には表彰式が開催された。「SON広報プロジェクトアンバサダー」で、TOKYO FMラジオ「5分では伝えられないスペシャルオリンピックスの世界」のMCも務める、やまだひさし氏が司会。ドリームサポーターの小塚崇彦氏、安藤美姫氏らがメダルを贈呈すると、選手たちは飛びきりの笑顔を浮かべた。

■日本経済新聞

・2026 年 6 月 4 日（木） 掲載

「知的障害選手、表彰は全員

スペシャルオリンピックスの全国大会開幕へ、「挑戦する意味学ぶ場に」」

▶掲載記事：

https://www.nikkei.com/article/DGKKZO96688250U6A600C2CE0000/


日本経済新聞

知的障害選手、表彰は全員

スペシャルオリンピックスの全国大会開幕へ、「挑戦する意味学ぶ場に」

■朝日中高校生新聞/朝日小学生新聞

・2026 年 5 月 31 日（日）掲載 「スペシャルオリンピックス全国大会 挑戦する姿を見て」

・2026 年 6 月 9 日（木）掲載 「知的障害のある人もない人も」


スペシャルオリンピックス全国大会

挑戦する姿を見て


朝日小学生新聞

知的障がいある人も ない人も

【ウェブサイト】

■WWDJAPAN

・2026 年 6 月 4 日（木） 掲載

「MISIA の衣装手掛けた「トモ コイズミ」小泉智貴デザイナーが「スペシャルオリンピックス」開会式のクリエイティブディレクターに」

▶掲載記事：https://www.wwdjapan.com/articles/2415652

■Yahoo!ニュース ※ 他、livedoor ニュース、d ニュース、エキサイトニュース、Infoseek ニュース等でも掲載

・2026 年 6 月 5 日（金） 掲載 （共同通信 配信）

「スポーツで共生社会体現、東京 知的障害ある選手の大会が幕開け」

▶掲載記事：https://news.yahoo.co.jp/articles/74568ae0e5b9fedb9d92ee9426eff27ac84e4500

・2026 年 6 月 5 日（金） 掲載 （スポーツ報知 配信）

「MISIA、「スペシャルオリンピックス」開会式で応援ソング「太陽のパレード」などパフォーマンス「気持ちを分け合うことでもっと強く、優しくなれる」」

▶掲載記事：https://news.yahoo.co.jp/articles/fc56255b28d5a7f1e22266332b54a970e533ed55

・2026 年 6 月 5 日（金） 掲載 （日刊スポーツ 配信）

「MISIA、EXIT ら「スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム」開会式盛り上げる」

▶掲載記事：https://news.yahoo.co.jp/articles/b1983c7ea630e9a13e57047752eecefbc3986cb2

・2026 年 6 月 6 日（土） 掲載 （共同通信 配信）

「知的障害ある選手ら躍動　個性理解し、ベストプレー」

▶掲載記事：https://news.yahoo.co.jp/articles/76ea3ad9b337bb178b9d58df2169b3e42818d8a1

・2026 年 9 月 6 日（金） 掲載 （共同通信 配信）

「障害のある選手、笑顔で幕　スペシャルオリンピックス」

▶掲載記事：https://news.yahoo.co.jp/articles/098bbf84d953ebad1e661007ce1a6f5fbf757ad2?source=sns&dv=sp&mid=other&date=20260907&ctg=spo&bt=tw_up


スポーツで共生社会体現、東京　知的障害ある選手の大会が幕開け
KYODO


ＭＩＳＩＡ、「スペシャルオリンピックス」開会式で応援ソング「太陽のパレード」などパフォーマンス「気持ちを分け合うことでもっと強く、優しくなれる」


MISIA、EXITら「スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム」開会式盛り上げる
日刊スポーツ


知的障害ある選手ら躍動　個性理解し、ベストプレー
KYODO


障害のある選手、笑顔で幕　スペシャルオリンピックス
KYODO

■スポニチアネックス

・2026 年 9 月 4 日（金） 掲載

「「スペシャルオリンピックス 2026 東京」都内で 9 月 5、6 日に開催　トヨタ自動車がナショナルパートナー」

▶掲載記事：https://www.sponichi.co.jp/sports/news/2026/09/04/articles/20260904s00062000223000c.html

【スポーツ・タブロイド紙】

下記さまざまな媒体でご掲載いただきました。

・スポニチアネックス

・ORICON NEWS

・デイリースポーツ online

・スポーツ報知

・日刊スポーツ

・Car Watch







■TOKYO FM「5 分では伝えきれないスペシャルオリンピックスの世界」での放送



・放送日：2026 年 6 月 22 日週、6 月 29 日週
2026 年 9 月 14 日週、9 月 21 日週、9 月 28 日週、10 月 5 日週

TOKYO FM『5 分では伝えきれないスペシャルオリンピックスの世界』(毎週月～木 20:55～21:00)にて大会の様子をお届けしました。番組パーソナリティであるやまだひさしさんが各競技会場を周り、大会に参加するアスリートやコーチ等の選手団をはじめ、会場で応援するファミリーや大会を支えて下さったボランティアの皆さま、大会をご支援くださった SON パートナー企業の方々など、沢山の方々にインタビューを行い、臨場感ある生の声を届けました。







＜Special Thanks＞

ナショナルゲーム・東京開催にあたり、各企業・団体様よりご支援いただきました。

■ユニクロ様ー　大会運営スタッフ・ボランティア　ウェアのご提供

大会運営スタッフ・ボランティアが、大会期間中に着用するウェアとして、「ドライカラークルーネック T シャツ」を計 5,100 着以上ご提供いただきました。

大会を支える多くの運営スタッフ・ボランティアの皆さんが、同じウェアを着用することで大きな一体感が生まれました。








■ライオンズインターナショナル様ー　メダル・お弁当をはじめとした大会ご支援

アスリートたちへの表彰メダル・リボンをご制作いただき、表彰式の表彰台の上で、全てのアスリートにメダルやリボンをかけ、頑張った全てのアスリートを称えました。

また、選手団及びボランティアの皆さんへのお弁当 10,345 個を、大会期間中を通してご提供いただきました。









■AOI Pro.様ー 大会 PR 映像のご制作

MISIA さんが歌う大会公式応援ソング「太陽のパレード」にのせた大会 PR 映像をご制作いただきました。
全国から集うアスリート、選手団の皆さんの挑戦を後押しし、大会を盛り上げていただきました。
【演出】:早川 千絵監督 【制作】:株式会社 AOI Pro.
・大会 PR 映像（30s. ver）:https://youtu.be/Skk9o4yJAdk
・大会 PR 映像（15s. ver）:https://youtu.be/F6clQVve0Hk



■ソフトバンク様ー スマートフォン、Wi-Fi 端末のご提供

競技会を円滑に行うため、競技役員や大会スタッフの使用するスマートフォン、
ポケット Wi-Fi をご提供いただきました。



■コカ･コーラ ボトラーズジャパン様ー 選手団飲料、Coke ON ドリンクチケットのご提供

全 9 競技に参加した選手団への飲料ご提供、また大会ボランティアの皆さんへの飲料として「Coke ON ドリンクチケット」3,800 枚をご提供いただき、それぞれ好きな飲料を購入し、冷たいままに飲んでいただくことができました。







■アイ･オー･データ機器様ー デジタルサイネージのご提供

計 8 台のサイネージをご提供いただき 6 会場へ設置させていただきました。
大会 PR 映像やユニファイドスクール実施校からの応援メッセージ、大会ハイライト映像等を上映し、来場者にスペシャルオリンピックス日本の活動について周知することができました。







＜応援＆PR 協力＞

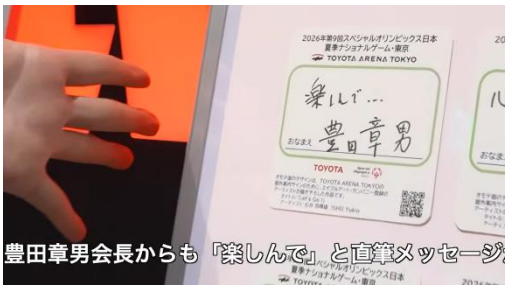
■トヨタ自動車様

・応援メッセージ

トヨタ自動車運動強化部のアスリートの皆さんやグループ企業等幅広い方から、選手団を応援するメッセージカード約 1,500 枚が届きアスリートの ID ケースに入れ直接着用したり、会場でも展示いただきました。









・応援ツアー

6 月 5 日（金）、6 日（土）の 2 日間、約 230 名のトヨタ自動車社員、グループ会社社員様に対し応援ツアーを企画いただき、開会式、バスケットボール競技観戦にご来場いただきました。





5 月後半から、トヨタアリーナ東京に隣接しているカフェ「ARENA Miraie」にて、様々な PR を実施いただきました。コラボメニューとして、SO ロゴのラテアートが施されたメニューを販売いただきました。また、トヨタモビリティ東京の都内店舗で大会ポスターを掲出いただきました。





・トヨタイムズ

トヨタイムズスポーツにて、「スペシャルオリンピックス」について約 30 分間の特集を組んでいただきました。

https://www.youtube.com/live/vb5SWFng8Ng?si=Q2NXeQwNxw9tcLpw



■ライフコーポレーション様

全国のライフ店舗で「スペシャルオリンピックス 2026 東京」を PR ～大会チラシをご掲示～

全国 320 店舗で大会ビジュアルを掲示いただき、大会を盛り上げてくださいました。

【対象エリア】 首都圏：東京、埼玉、神奈川、千葉 ／ 近畿圏：大阪、京都、兵庫、奈良

また、5 月 31 日、6 月 1 日のライフ様 WEB チラシにて、大会ビジュアルを掲載いただき、多くのお客さまに大会を知っていただく機会をいただきました。

▶詳細はこちら：https://www.son.or.jp/event/reports/life-and-son-20260423/









■エニタイムフィットネス様×SON 「X フォロー＆リポストキャンペーン」

・キャンペーン期間：2025 年 12 月 3 日（水）～7 日（日）／2026 年 9 月 1 日（火）～7 日（月）

「スペシャルオリンピックス 2026 東京」開催を記念し、
エニタイムフィットネス（株式会社 Fast Fitness Japan）様に、
X で応援キャンペーンを実施いただきました。

▶詳細はこちら：
https://www.son.or.jp/stories/news/20251203-1207-sojourney-with-ffj/



■アイオーデータ様 「大会開催記念 X コラボキャンペーン」

・キャンペーン期間：2026 年 9 月 1 日（火）～7 日（月）

「スペシャルオリンピックス 2026 東京」開催を記念し、アイオーデータ様に、
X でコラボキャンペーンを実施いただきました。

▶詳細はこちら：
https://x.com/io_data/status/2094621652302839810?s=12&t=2xjEYXtugVyl6Ju79a2k7g



引き続き、2026 年中に SON パートナー企業様との
SO”ジャーニーMap“のコラボイベントを企画しています。

▶SO”ジャーニーMap“ページ：
https://www.son.or.jp/event/nationalgames/

＜SO”ジャーニーMap“の取り組み＞



「スペシャルオリンピックス 2026 東京」をきっかけに SO を知り、参加していただける機会を増やし、知的障害の有無を超えて、多様な人々が活きるインクルージョン社会の実現に向け皆さまと共に歩む「SO”ジャーニーMap“」の取り組みを行いました。
「SO”ジャーニーMap“」の取り組みでは、SON パートナー企業様と様々なコラボイベントや企画を実施し、「アスリートたちが社会を知り、社会がアスリートを知る」をコンセプトに、それぞれの企業様ならではのイベントや企画を通して、知的障害のある人もない人も一緒に大会を盛り上げました。

▶SO”ジャーニーMap“ページ：https://www.son.or.jp/event/nationalgames/

■「三井住友トラストグループ×SON と学ぶ “みなさんの「ミライ」と「お金」”」講座

・2025 年 12 月 10 日（水） 実施

社会生活に密接に関わっている「お金」に関する基本を学び、社会の仕組みを理解することは、人生を豊かに過ごすきっかけになると考え、三井住友トラストグループ様ご協力のもと、SO アスリート達が主体的に行動し、多様なライフスタイルを選択肢として考える機会創出を目的に実施しました。

▶詳細はこちら：https://www.son.or.jp/wp-content/uploads/Report_smtg_and_son_2025-12-10-wed.pdf






■<Be with all> 日本 KFC×SON

“KFC おいしナブルキッチン” ～「オリジナルチキン」をつくってみよう！～

・2026 年 2 月 11 日（水・祝） 実施

日本ケンタッキー・フライド・チキン様ご協力のもと、「手づくり調理の楽しさや、みんなで食べる食事のおいしさを感じるきっかけにすること」また、「KFC の歴史やサステナビリティへの取り組みを通じて、食の「安全・安心」ついて学ぶこと」を目的に開催しました。

▶詳細はこちら：https://www.son.or.jp/wp-content/uploads/Report_kfc_and_son_2026-2-11-wed.pdf






▶アスリートアンバサダーが「日本 KFC 様」をインタビュー！： https://www.son.or.jp/event/reports/athlete-ambassador-interview_kfc-and-son-20260211/

■スペシャルオリンピックスデー（SO デー）

・2026 年 2 月 15 日（日） 実施

B.LEAGUE・アルバルク東京の公式戦において、トヨタ自動車様およびアルバルク東京様のご協力のもと、今年で 9 回目となる「SO デー」を開催し、今回は試合開始前のプライムタイムにお時間をいただき、平岡理事長と第 5 期アスリートアンバサダーが出演し、スペシャルオリンピックス 2026 東京の PR 等を行いました。
また、大会へボランティアとしてご参加くださるトヨタ自動車社員の皆さまとアスリートアンバサダーの交流も実施しました。

▶詳細はこちら：https://www.son.or.jp/event/reports/20260225_soday/






■<Be with all> ソフトバンク「最新テクノロジーを体験しよう！」

・2026 年 4 月 24 日（金） 実施

最先端テクノロジーを体験しながら、専門知識をもつスペシャリストのファシリテーションのもと、事業や部門担当者を交えた議論を通じ、自身の考えを話したり、アイディアをいただくなど、SO アスリートがソフトバンク様と共に、“新たな発見や体験を見つける”貴重な機会となりました。

▶詳細はこちら：https://www.son.or.jp/stories/news/20260323-sojourney-with-softbank/



引き続き、2026 年中に SON パートナー企業様との SO”ジャーニーMap“のコラボイベントを企画しています。

スペシャルオリンピックス日本
オフィシャルパートナー・プレミアスポンサー

ユニクロ UNIQLO LifeWear
TOYOTA
AOI Pro.
Lions International
ソニー生命
SoftBank
Business Architects
KFC
JAPAN AIRLINES
ThreeBond
ReNet.jp group
Coca-Cola BOTTLERS JAPAN INC.
三井住友トラストグループ
ライフ
I-O DATA
RESOL リソルグループ

フレンドシップスポンサー

エニタイムフィットネス（株式会社Fast Fitness Japan）／ 三井住友海上火災保険株式会社
東京海上日動火災保険株式会社 ／ SCSK株式会社 ／ 新日本空調株式会社
株式会社セールスフォース・ジャパン ／ 株式会社エフエム東京

大会スポンサー

salesforce
新日本空調株式会社

大会助成

スポーツくじ
WINNER toto BIG

開会式 Supported by

SEIKO

Produced by

Rhythmedia

大会後援

スポーツ庁 / 厚生労働省 / 東京都 / 港区 / 港区教育委員会 / 江東区 / 世田谷区 / 世田谷区教育委員会 / 調布市 / 調布市教育委員会
公益財団法人日本スポーツ協会 / 公益財団法人日本オリンピック委員会 / 公益財団法人日本パラスポーツ協会 /公益財団法人笹川スポーツ財団
公益社団法人日本医師会 / 公益社団法人日本歯科医師会 / 一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会 /公益財団法人東京都スポーツ協会
公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 / 公益財団法人日本陸上競技連盟 / 公益財団法人日本バドミントン協会 / 公益財団法人日本バスケットボール協会
公益財団法人JAPAN BOWLING / 公益財団法人日本水泳連盟 / 公益財団法人日本サッカー協会 / 公益財団法人日本卓球協会 / 公益財団法人日本テニス協会
一般社団法人日本フライングディスク協会 / 東京都耳鼻咽喉科医会 / 一般社団法人日本言語聴覚士協会 / 一般社団法人東京都言語聴覚士会